

2025年度 博物館実習生の受入について

茨城県陶芸美術館では、下記により2025年度の博物館実習生の受入を実施します。
希望者は、下記の条件等を確認のうえ、課題レポートを提出願います。

記

1 実習生の条件（(1)～(3)全てを満たす者）

- (1) 原則として、茨城県出身者、居住者または県内の大学在学者で、陶芸美術に関わる領域を研究対象とする者。
- (2) 課題レポートにより、実習生としての資質を備えていると判断できる者。
- (3) 大学が推薦する者。

2 定員 5名程度

3 レポートの課題

- (1) テーマ 「陶芸美術館で学びたいこと」
- (2) 字数 800字程度
- (3) 提出方法
別添様式（実習生課題レポート（表紙））に必要事項を明記のうえ、課題レポートの表紙とし、レポートと一緒に紙で提出すること（郵送等可）。
- (4) 提出先 〒309-1611 笠間市笠間2345番地
茨城県陶芸美術館 博物館実習担当あて
- (5) 提出期間
2025年2月4日（火）から2月17日（月）〔必着〕
※ 提出されたレポートは返却しない。

4 結果通知

受入の可否については、2025年3月18日（火）までに、本人あてに通知する。
結果通知後2週間以内に、博物館実習申請書（各大学の様式で可）を提出すること。

5 受入決定通知

2025年4月25日（金）までに、大学あてに受入承諾書を郵送する。

6 実習期間

2025年7月中旬から8月下旬までの1週間以内（休館日を除く合計5日間程度）

7 評価

大学から要請がある場合は、4段階評価（もしくはそれに類似する評価）のみ行う。

8 その他

諸事情により、受入を中止する場合がございます。

